

学会発表実績

発表年	演題タイトル
2004	当院におけるストレッチング指導について
2007	当院における回復期リハビリテーション②～回復期病棟での取り組み～
2008	和歌山県高校ラグビー選手に対するメディカルチェック－頸部筋力を中心に－
〃	行射動作の分析～肩関節障害予防のために～
2010	脳卒中に対する予防と対策への意識調査について ～地域リハビリテーション公開講座を通じて
〃	シューティング動作の分析～高校生とトップレベルの選手の違い～
2013	訪問リハビリテーションにおける家族・多職種との関わりの重要性
2016	地域リハビリテーション活動支援事業での地域づくり -平成28年4月からの和歌山県和歌山市での活動-
〃	和歌山県における介護予防への取り組みを支援する為の 和歌山県理学療法士協会の活動報告
〃	若年性脳卒中患者の危険因子について
〃	心疾患患者における自律神経機能測定の有効性の検討
〃	心不全増悪による再入院直前に起立時自律神経活動を測定した症例
2017	住民主体の地域づくり ～リハビリテーション専門職の役割とは～
〃	訪問リハビリテーション患者における高血圧関連因子
〃	在宅医療における介護-医療の連携～利用者の個人課題への解決に向けて～
〃	地域での自立支援を促すための医療-介護-地域連携 ～回復期病棟退院後にインフォーマルサービスを活用した一例からの考察～
〃	訪問リハビリテーション利用者における栄養状態の把握と傾向
〃	慢性期脳卒中患者に対するWii Fitの有効性
〃	訪問リハビリテーション利用者における生活狭小化の関連因子
〃	回復期リハビリテーション中の患者のレジリエンスはどのように構築されるのか
〃	仙骨表面電気刺激が夜間尿失禁に及ぼす影響
〃	当院における心臓リハビリテーション導入初期の問題点と今後の課題

2017	若年性脳卒中患者における生活背景と回復期リハビリテーション病院での 血圧管理に関する検討
2018	回復期リハビリテーション病棟におけるチーム医療～理学療法士の立場から～
〃	当院の看護師とセラピストにおけるチーム医療に対する意識調査 ーコミュニケーションに焦点を当ててー
〃	脳卒中患者への脊柱起立筋群への電気刺激が予測的姿勢制御に及ぼす影響 - 予備的研究 -
〃	(共同研究) 耳下腺に対する電気刺激による自律神経系への影響
〃	三軸加速度計を用いた車椅子駆動時の推定酸素摂取量
〃	修士論文 三軸加速度計を用いた車椅子駆動時における酸素摂取量の推定
〃	心疾患患者におけるスクワットとカーフレイズによる血圧変動の比較
〃	サルコペニアの有無別にみた心臓リハビリテーションが身体機能に与える影響
〃	既往に小児麻痺を持ち心筋梗塞後に歩行不能となった症例
〃	高齢高血圧患者における就寝前と起床後の血圧差が認知機能の低下と関連する
〃	高齢者における腎機能低下と骨格筋量の減少が動脈スティフネスに及ぼす複合影響
〃	Renal dysfunction and loss of muscle mass are associated with brachial-ankle pulse wave velocity in community-dwelling elderly individuals
〃	The Combination of Renal Dysfunction and Muscle Mass Reduction is Associated with Arterial Stiffness in Elderly Individuals
2019	心不全患者において起立後の血圧低下よりも起立中の血圧変動が 重心動揺および転倒と関連する
〃	高齢心不全患者における筋パワートレーニングがバランス機能および 移動能力に及ぼす影響
〃	心疾患患者における心臓リハビリテーションが起立性低血圧に及ぼす影響
〃	地域在住高齢者における歩行速度と認知機能との関連
〃	フレイルを合併している心不全患者において起立後の遷延的な血圧低下が 転倒と関連する
2020	心疾患患者における起立後の血圧低下が転倒に及ぼす影響と心リハ介入による変化
〃	後期高齢者の人生満足度が身体および心機能の変化に及ぼす影響
〃	一般住民における食塩摂取量と起立後の血圧変動および自律神経活動との関連
2021	訪問リハビリテーション介入により、自宅内移動が困難な非骨傷性頸髄損傷患者が トイレ動作を獲得した一例
〃	重度片麻痺患者に対するウェルウォークの使用が運動機能及び歩行能力の改善に 効果的であった一症例

2021	嚥下障害が改善した超高齢患者の一症例
〃	回復期心臓リハビリテーション介入が退院後の自己管理能力に与える影響
〃	回復期リハビリテーション病院に入院した脳血管疾患患者の 発症前の生活習慣と血圧管理状況の現状
〃	循環器疾患を併存した高齢運動器疾患患者のリハビリテーション治療成績
〃	循環器疾患を有する高齢運動器患者のリハビリテーション治療成績 ー後ろ向きコホート研究、男女による検討ー
〃	COVID-19流行後に身体・認知機能が低下した超高齢心不全患者の一例
〃	多彩な併存症をもつ脊髄梗塞患者に対して包括的リハビリテーションを行い、 自宅復帰に至った一例
2022	ウェルウォークを使用した回復期脳卒中片麻痺患者が 2動作歩行獲得に至った要因の検討
〃	片麻痺大腿切断患者のリハビリテーションの経験 義足の工夫により ADL・IADL自立に至った一例
〃	回復期心臓リハビリテーションにより復職・趣味活動を再開できた心筋梗塞症例
〃	維持期心臓リハビリテーション患者に対する セルフモニタリング強化のための取り組み
〃	回復期心臓リハビリテーションによりTAVI後うつ状態から脱却し 趣味活動を再開できた一症例
〃	嚥下絶望・自宅復帰困難と判断された症例に、認知機能に応じた 積極的リハビリテーション治療により、予後予測を覆した症例
〃	回復期リハビリテーション病棟における退院支援チームの取り組みについて ～多職種協働による実績指数管理～
2023	歩行補助ロボットを用いた回復期脳卒中片麻痺患者における歩行速度と 麻痺側下肢荷重量の関係性
〃	軽度脳血管疾患患者における退院時ADLの自立に関連する要因
〃	腰椎分離症経験選手のジャンプ動作における衝撃緩衝機能と鉛直成分への負担
〃	一般住民における腸内細菌叢と骨格筋量変化との関連
〃	高齢心不全患者における散歩習慣の継続が1年後の骨格筋量の 変化およびサルコペニアに及ぼす影響
〃	心臓リハビリテーションと地域連携ツールにより長期間再入院を防いだ重症心不全症例
〃	腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術後合併症により歩行不能となった症例 ー免荷式トレッドミルを使用し負荷量を調整した歩行介入ー
〃	回復期リハビリテーション病院に入院した心大血管疾患患者の特徴

執筆論文実績

著者名	掲載誌、論文タイトル
小林 啓晋	<p>【執筆分担】 Crosslink 理学療法学テキスト 神経障害理学療法Ⅰ(メジカルビュー社,2019年) 第3章 脊髄損傷の理学療法 6. 脊髄損傷の合併症</p> <p>【執筆協力】 1) 総合力がつく リハビリテーション医学・医療テキスト 総編集 久保俊一 田島文博 2) 介護領域のリハビリテーション手法手引書 総編集 三上幸夫 一般社団法人 日本リハビリテーション医学教育推進機構 発刊</p>
阪口 将登	<p>和歌山保健看護学会 学会誌(2023年) 維持期心臓リハビリテーション患者に対する心不全手帳を活用した 運動習慣定着のための取り組み</p>

